

祖小っ子 たんぽぽ



学校だより 令和5年度第1号
令和5年6月
稲沢市立祖父江小学校

「地域とともにある学校」をめざして！ 5月18日(木) 学校運営協議会第1回会議

本年度、第1回の学校運営協議会を開催しました。主な協議内容は、「祖父江小学校の教育活動について」「地域学校協働活動の推進について」「どんな地域・学校にしたい？」です。

「教育活動」については、「コロナも収まりつつあり、学校は楽しいところであってほしい」「限られた予算ではあるが、南校舎のトイレの洋式化など教育環境を整えていただくよう要望してほしい」というご意見をいただきました。「地域学校協働活動の推進について」は、「祖父江小学校は、地域の方と関わる活動が充実しているので、学校を核として地域との関わりを強くしていけるとよい」「環境整備（樹木伐採・草刈り・側溝の泥上げなど）は、まちづくり推進協議会、体育振興会、親児の会などみんなで取り組みたい」「様々な地域との連携活動について、地域の人に広報することが大切である」などのご意見をいただきました。

祖父江小学校は、地域の皆様に支えられていると改めて実感しています。今後も、『地域とともにある学校づくり』を進めていきたいと考えています。ご支援とご協力をお願いします。

地域・家庭・学校が一体となって活動しました！ 6月3日(土) 親子ふれあい活動

6月3日(土) 第1回学校公開日の午後に、「地域学校協働活動」の一環として、親子ふれあい活動を行いました。当日は、児童・保護者・地域の方・職員合わせて約170名の参加者があり、みんなで力を合わせて運動場の除草や側溝の泥上げ作業を行いました。終了後、親児の会で用意していただいたアイスクリームを食べました。その後、ビーチボールバレーとモルック、水風船つりを楽しみました。最後に、PTAから飲み物をいただきました。

親子で除草作業を行うことで、運動場を安全で生活しやすい環境に整えるとともに、学校に愛着をもち、よりよい学校を自分たちの手でつくっていかこうとする意識が高まりました。また、地域の方や保護者の方と力を合わせて活動することでコミュニケーションが図られ、協働性も高まりました。

運動場も大変きれいになり、子どもたちもとても喜んでいました。親子ふれあい活動にご尽力をいただきました親児の会、PTAの役員の皆様にご心より感謝いたします。また、今回は「祖小っ子応援団募集」のチラシを見てご参加いただいた方もあり、地域の応援に感謝です。

今後も、地域の方や保護者・児童と一緒に活動する機会を大切にし、地域・家庭・学校の協働による児童の育成をめざしていきたいと考えています。



みんなで協力して、学校の環境整備をしました



どの風船にしようかな

【参加者の声】

- ・草取りは、大変だったけど、学校がきれいになってうれしいです。(児童)
- ・ビーチボールバレーを先生やおうちの人とやって、楽しかったです。(児童)
- ・いろいろな方とお話しする機会となり、よかったです。(保護者)

できる人が
できることを
できるときに

祖小っ子応援団大募集



★ 祖小っ子応援団（学校支援ボランティア）の主な活動内容

- 通学路における登下校の見守り、安全指導
- 読み聞かせ及び学校図書館の環境整備
- 除草、剪定、側溝の泥上げ、花壇・畑などの環境整備
- 学校行事への協力及び交流
- 学習の補助（どんな内容でも結構です）
- 地域の歴史と伝統文化の解説
- セーフティプラスワン（授業後の活動）の補助

子どもたちの学びや成長を支えていただける「祖小っ子応援団」を募集します。興味がある方は、気楽に学校までご連絡ください。
祖父江小学校（担当：教頭）
☎ 97-0127

なかよし班(1～6年生の縦割り)で、力を合わせサンドアートに挑戦しました!

5月2日(火) なかよしふれあいデー

代表委員会で「サンドアートを通して、思いやり、助け合う気持ちをもつ」「低学年とのふれあいでの高学年としての自覚をもつ」というねらいをもって、「なかよしふれあいデー」として祖父江緑地公園でサンドアートに取り組みました。事前に班で考えたスケッチを元に低学年の児童も役割を担って一緒に楽しく活動しました。地元の砂像連盟の方にもボランティアとして来ていただき、祖父江小学校の地域の特性を生かした活動ができました。



みんなで力を合わせて完成しました

【なかよしリーダーの声】

- ・低学年をまとめるのが大変だったけど、みんなが協力してくれてうれしかったです。
- ・みんなを楽しませることがとができたし、早く並ばせることもできました。みんなの笑顔がいっぱいになりよかったです。

【1年生の声】

- ・水を運んだり、しっぽのところを作りました。楽しかったです。

【今後の「なかよし活動」の予定】

- ・6月…なかよし掃除
- ・6月…なかよし遊び
- ・10月…なかよし競技
- ・2月…なかよしお別れ会

登下校の安全について、みんなで考えました!

5月12日(金) 交通安全教室

地域の方や保護者の皆様とあいさつ運動をした後、地域の方や保護者の方にも一緒に交通安全教室に参加していただきました。

今年度は、歩行の仕方を中心に学習しました。はじめに、まちづくり推進協議会や保護者の方から、普段の登下校の仕方についてのご指導をいただきました。その後、実際の通学路の写真を見ながら、グリーンベルトの歩き方や雨の日の歩行についてのクイズをしました。稲沢警察署の方から、安全な歩き方についてのお話の聞いた後、代表の通学団の児童に模擬コース歩いてもらいました。子どもたちだけでなく、地域の方や保護者の方と一緒に、子どもたちの交通安全について考えるきっかけになりました。また、子どもたちは、交通安全について考えるだけでなく、多くの地域の方や保護者の方に見守られて登校していることが実感できる機会となりました。



「あいさつ運動」の後、地域や保護者の方にもご参加いただきました



模擬コースを通学団で歩き、課題を発見!

姿勢や睡眠の大切さを学び、目の健康への意識が高まりました! 5月31日(水) 学校保健委員会



ファイルを使い30cmの距離を確認する児童

4～6年児童と保護者が参加し、第1回学校保健委員会を行いました。児童健康委員会が、5月に実施した健康アンケートの結果と正しい姿勢の大切さなどの発表をしました。

また、株式会社ニデックの真柄さんに、「目について学ぼう!～デジタル機器との上手な付き合い方」というテーマでオンライン講話をしていただきました。物と目の距離は30cm以上離すことや、小学生に必要な睡眠時間は9～11時間であること、寝る直前までデジタル機器を使うと体によくないことを学びました。

活動後、目の健康のために今後心がけることを決めました。自分で考えたことを意識して、自分の目を大切にしていきたいです。

【保護者の声】

- ・早めに寝かせ、毎日心も体もスッキリ過ごせるよう、親として責任を持ちたいと改めて感じました。
- ・参加型の学びは、頭に残りやすいし、自宅でも話題にできるのでよかったです。